



地域・家族・友だちに感謝を込めて 30回後三年更生園祭

ことしで30回目を迎えた後三年更牛園祭が11月7 日、同園で開かれ、利用者のご家族や町民など約 100人が、利用者による演奏やバラエティーショー などの発表を楽しみました。

また、この日は、せせらぎ・雁の里コーラスや仙 南地区ボランティア連絡協議会をはじめ、平鹿総合 病院看護専門学校や六郷高等学校など町内外からの ボランティアがスタッフとして協力し、園祭を盛り 上げました。



ことしも美しいハーモニーを聴かせてくれました 4回せんはた松並コール ふれあいコンサート

ことしで4回目を迎えたせんはた松並コールふれあいコン サートが11月3日、千畑交流センターで開かれ、100人を超 える聴衆が懐かしのメロディーを楽しみました。

また、この日は、松並コールと千屋小学校ジュニアコー ラスによる合唱のほか、高橋茂子さん(美郷町畑屋)による昔 語りも行われ、楽しいひとときを過ごしました。

誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指して 郷町社会福祉協議会合併記念大会

新町の誕生とともに発足した美郷町社会福祉協議会 (高栁照見会長)の合併記念大会が11月9日、町総合体 育館アスパルで開かれ、町民など約500人が参加して 同協議会の誕生を祝いました。

大会では、同協議会会長の高栁照見さん(美郷町六 郷)が「多くの人たちの協力で合併がなし遂げられたこ とに感謝する。誰もが安心して暮らせる地域づくりを 目指して、地域福祉の担い手として力を合わせていく ことを誓う」とあいさつ。来賓を代表して仙北福祉事 務所長の小野隆さんと藤嶋・美郷町長職務執行者がそ れぞれ祝辞を述べるとともに、秋田県社会福祉協議会 会長の佐々木満氏による講演が行われました。

また、アトラクションとして、劇団「わらび座」によ る公演も行われ、新社協の誕生に花を添えました。



まちの話題



会員約3,000人の組織が誕生 郷町老人クラブ連合会結成大会

美郷町老人クラブ連合会(鶴谷二郎会長、町内80ク ラブ、会員約3.000人)の結成大会が11月19日、仙南 公民館で開かれ、会員約250人が参加して、今後の活 動のさらなる充実に決意を新たにしました。

大会では、同連合会会長の鶴谷二郎さん(美郷町飯 詰)が「3つの老人クラブが一致団結して開催できたこ とをうれしく思う。老人クラブの精神である『健康・ 友愛・奉仕』のもと、健康で長生きすることを心が け、地域の発展に微力ながらも協力していきたい」と あいさつ。来賓を代表して仙北福祉事務所長の小野隆 さんや藤嶋・美郷町長職務執行者など4人が、それぞ れ祝辞を述べました。

また、秋田県老人クラブ連合会会長の佐藤好敏さん による講演や会員によるアトラクションも行われ、同 連合会の誕生を祝いました。



初の全県優勝と5年連続全国大会出場の快挙 《 郷中学校男子ソフトテニス部&吹奏楽部

六郷中学校(伊藤辰雄校長、生徒数200人)の男子ソフトテニス部と 吹奏楽部の生徒代表と学校関係者7人が11月16日、役場六郷庁舎を訪 れ、藤嶋・町長職務執行者に大会での成績を報告。「今まで以上に頑 張って、よい思い出を作ってほしい」と激励を受けました。

男子ソフトテニス部は、11月に開かれた県中学校秋季大会で開校 以来初となる団体優勝。また、吹奏楽部は、11月に開かれたマーチ ングバンド東北大会で金賞を受賞し、5年連続で全国大会への出場権 を獲得するなどの成績を収めました。







いじめのない楽しい学校生活を送るために じめをなくそう人権教室

平成15年度から2年間、文部科学省の人権教育研究校に指 定されている千屋小学校(藤井誠子校長、児童数274人)で11 月25日、3、4年生を対象とした「いじめをなくそう人権教室」 が行われ、いじめのない楽しい学校生活を送るためにはどう したらよいかをみんなで話し合い、理解を深めました。

この日、講師として授業を行ったのは、千畑地区の人権擁 護委員を務める高階昭男さん(美郷町黒沢)。

いじめを題材にしたビデオを鑑賞した後で児童たちは、 「(いじめられる人は)かわいそうだと思った」「自分1人で悩み をため込むのはよくない」「(自分だったら)先生や家族、友だ ちに相談する」「(いじめられている人が)自分の気持ちをすぐ に伝えることが大切」などと発表。

いじめる側やいじめられる側、またそれを見ている側など さまざまな視点から、いじめについて真剣に考えました。